

伏中だより

ふるさと伏見を愛し、未来を拓く生徒の育成

1月号



京都市立伏見中学校 校長 蒲田 悟

令和4年1月7日発行

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fushimi-c/> E-mail:fushimi-c@edu.city.kyoto.jp

TEL: 611-5161 FAX: 611-5162

新年・3学期スタート



1月6日(木)の2時間目に、3学期の始業式が行われました。今回も残念ながら一堂に集うことはできませんでしたが、オンラインで各教室を結び、最初に学校長より「志を持つことの大切さ」のお話がありました。次に、生徒会本部の代表が、全校生徒に向けこれから始まる3学期の心構えなどを発表しました。

この学年、このクラスで過ごすのも残り3ヶ月です。この学年、クラスで良かったと振り返れるよう、充実した3学期を過ごしてほしいと思います。さあ、2022年、伏中生の活躍を期待しています！！

華道体験



12月15日に、2年生全クラスで華道体験が行われました。専慶流 家元 西阪専慶先生と西阪保則先生、また、専慶流の方々を講師としてお招きし、最初に「いけばな」の歴史や道具の使い方についてお話をいただきました。その後、実際にいけばな作りに挑戦しました。緊張しながらも、時間が経つにつれて、楽しそうに取り組む姿が見られました。オリジナルの作品を完成させ、写真を撮る時の満足した表情がとても印象的でした。京都を発祥とする日本の伝統文化を学ぶ良い機会になったのではないでしょうか。



生徒会スローガン

懇談期間中に生徒会本部の生徒たちが制作した、横断幕を冬休み中に設置しました。生徒の皆さんへは1月6日が初披露となりました。本年度の生徒会スローガンは「礎～愛される伏中へ～」です。新生徒会本部が掲げ



たこのスローガンのもと、誰からも「愛される」伏中をみんなの力で作り上げましょう。また、7日の放課後には中央各種委員会も予定されています。生徒会を中心とした、活発な委員会活動を期待しています！！



～学習確認プログラムのアンケート結果より～

10月に実施された学習確認プログラムの際に実施された、学習に関するアンケートの集計結果が返ってきました。結果を分析すると、本校生徒の課題の1つとして「家庭学習」があげられます。「家庭での学習時間はどれくらいか」という質問では、3学年とも家庭学習の時間が少し短いように感じます。また、現2年生・3年生の過去のデータと照らし合わせると、学年が上がるにつれ、家庭学習の時間が減少していることが見取れます。3年生では受験も意識し、学習時間が長くなっていますが、1年生のころに比べ、2年生では減少している人が多くいます。

「計画的に学習に取り組んでいるか」という質問では、全市の平均に比べてずいぶん低い結果になっており、「学校で出された課題に対しては取り組んでいるが、自主的に取り組む学習には取り組めていない人が多い」ということが見取れます。4月に実施された、全国学習状況調査の結果をもとに行われた京都市の分析でも、家庭学習時間の長さや計画的な自主学習への取り組みの状況と基礎学力の定着度には大きな相関関係があるとされていました。

4月に配布した「学習のしおり」や「自主学習のすすめ」には、家庭での自主学習のアドバイスが書かれています。もう一度読み、今一度、自分の家庭学習の状況を見直してみてください。また、「令和3年度全国学力・学習状況調査の結果」についても京都市教育委員会のホームページに掲載されておりますので、ぜひ参考にしてください。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6 3学期始業式	7 中央各種委員会	8
9	10 成人の日 	11	12 3年テスト1週間前	13 避難訓練	14 3年テスト前学習会①	15
16	17 3年テスト前学習会②	18 3年テスト前学習会③	19 3年第5回テスト① ※3年昼食なし	20 3年第5回テスト② ※3年昼食なし	21	22
23	24	25	26 面接指導（3年） ※1・2年昼食後下校	27 学習確認プログラム (1・2年)	28	29
30	31				  	

2月の主な行事予定

2月22日（火）～25日（金）1・2年生第5回テスト

◎年間予定は、伏見中学校ホームページ
に掲載しております。ご確認ください。